

K N O
 小野澤繁雄
 布宮 慈子
 河村 郁子

先々へ追われんがにもハグロトンボ足すすめても足先にいる
 じりじりと台風18号北上す三連休をもともせず
 大型の台風かすめて過ぎし朝氣づかい合うは夜半の強風
 時間帯すぎても秋の風のなかみちの半ばは通学路にて
 西風が吹いてコスモス揺るる日はものみな透きて秋が来てゐる
 秋日なか菩提樹の実のあまた垂れ落つるともなく幽けくゆるる
 晴々と弓もつ者ら遠征か駅のホームに歩みならべて
 山形の国際ドキュメンタリー映画祭はじまり街に外国人増ゆ

9月15日 O
 9月18日 N
 9月20日 K
 9月26日 O
 9月30日 N
 10月1日 K
 10月2日 O
 10月7日 N

練馬区の「みどりめぐりの会」に入り万葉歌もて牧野庭園へ
 くさはらの一、二区画が野菜畑みどりのいろが少し違って
 映画祭終はれば木々の葉はすでに色づいてゐる山形の街
 桜木の葉に黄の色の交ざる様わが髪に触るる思ひこそすれ
 黄葉にあいたるみちは竿をもてたたいている人下に銀杏
 紅葉する瀧山ははや夕暮れて三日月浮かぶ色なき月が
 柿の木の青葉のあはひに潜みゐる橙の実今年はたわわに生らず
 青桐の樹下にあそびしわれなれど甲冑色をみてすぎるのみ
 「神様の食べ物」といふ学名を知りたる夕べ柿の実甘し
 住む人の絶へて久しき庭内に熟れたる柿の一つが落ちぬ
 あら草の手のつけられぬその中を低く囲いてダリア園あり
 この日ごろ朝の散歩に出でて会ふ双葉公園の大きダリアよ

10月8日 K
 10月12日 O
 10月16日 N
 10月20日 K
 10月22日 O
 10月26日 N
 10月28日 K
 10月31日 O
 11月5日 N
 11月8日 K
 11月11日 O
 11月16日 N



久々に富士みるこの日 気付いては六十九歳 になりたるらしも	赤富士を見しとふ友 よそは吉兆 孫の生 誕祝ひなるらむ	朝焼けの富士山を見 つ東京ゆ帰り来た れば山形の雪	さつま芋掘りおる畑 にいきあいぬ若き ら云うは体験になる	駅前 <small>の</small> 石焼き芋の香が 誘ふ安寧芋の一本 を買ふ	東京は曇り空にてス ーパーの入口にあ る焼き芋を買ふ	あるときはほとりに 下りてみる水面下 沼公園まだ生きて いる	厳しかりし長旅終へ て白鳥は羽をたた めり 吾にし然り	少しづつ覆はれてゆ く雪の野に白鳥の こゑ降りくるごと し	笑い声には年齢があ る隅田川テラス歩 いて声降るところ	牧野庭園 <small>の</small> 白山茶花の あはひには乙女椿 の密やかに咲く
12月17日	12月14日	12月12日	12月11日	12月10日	12月8日	12月2日	11月30日	11月25日	11月22日	11月17日
O	K	N	O	K	N	O	K	N	O	K